

製品名: シトクロム C ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21457

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:12kD;Observed MW:14kD

抗原情報

遺伝子名	CYCS CYC
別名	Cytochrome c
遺伝子 ID	54205.0
SwissProt ID	P99999
免疫原	ヒトシトクロム C の合成ペプチド

背景

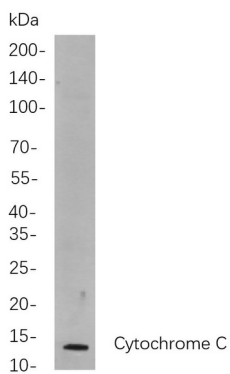
細胞局在: ミトコンドリア膜間腔。この遺伝子は、ミトコンドリアにおける電子伝達系の中心的構成要素として機能する小さなヘム

タンパク質をコードしています。コードされているタンパク質はミトコンドリアの内膜に会合し、シトクロム b から電子を受け取り、シトクロム酸化酵素複合体に伝達します。このタンパク質はアポトーシスの開始にも関与しています。この遺伝子の変異は、常染色体優性遺伝性の非症候性血小板減少症と関連しています。この遺伝子のプロセッシングを受けた偽遺伝子は、ヒトゲノム全体に多数存在しています。[RefSeq 提供、2010年7月]

研究分野

-

画像データ



シトクロム C ウサギ mAb を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。